

ぼくせい

令和4年度 富士市立吉永第一小学校
—学校教育目標— 4月号
「あかるく やさしく たくましく」

令和4年度がスタートしました

校長 市川 典秀

また喜びの春が巡り、新しい出会いの季節がやってきました。それぞれのお子さんも、新しい学年の始まりに期待に胸をふくらませていることと思います。

温かい日々から、急に寒さが戻り、本校の桜も入学式を迎える新入生を待っていてくれたようです。コロナウイルスの猛威もまだまだ治まりを見せていない現状です。本年度も、感染状況に注視しながら、子供たちの「安全・安心」を最優先に、学校を進めて行きたいと思います。昨年度も説明をさせていただきましたが、「コロナだからできない」という発想ではなく、「コロナでも工夫してこんなことができた。」という発想の中で学校を運営していきたいと思っています。保護者の皆様には、これまで以上の学校への温かい御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

令和4年度は、特別支援学級3学級、1～6年生は全学年2学級となり、全15学級、全校児童は355名でスタートしました。学校教育目標は、「あかるく やさしく たくましく」です。また、昨年度子供たちの挨拶はだいぶ向上したという振り返りもありましたが、さらに定着させていこうと重点目標は昨年と同じ「とどけるあいさつ やさしいことば」とすることにしました。

ほとんどの子供たちが気持ちのいい挨拶ができましたが、中には、相手に届かない挨拶でよしとしている子供も見られました。挨拶は、相手に届いて初めて挨拶になるということも繰り返し子供たちに投げ掛けていきたいと思っています。

また、昨年度授業参観を行うことができなかったことで、学校の情報を保護者の皆様にお届けできなかったことを残念に思っています。学校では日常の学校生活の様子をできる範囲で本校のホームページにあげています。お時間があるときには、ご覧になっていただきたいと思います。



平成4年度 重点目標 **とどけるあいさつ やさしいことば**